

# ポカよけ製品

ポカよけとは？

人間が起こす単純ミス(ポカ)を予防するための策のことです。各プロセスの各ステップをチェックしながら、「このステップでは、どのような人的ミスや誤動作が起こりうるか」を考え、エラーが検出された場合に取りべき処理方法を決めます。

組み立て工程におけるボルトの締め忘れは注意を払っていてもミスが出てしまいます。当社はボルトの締め付けツールからの締め付け信号をもらい、規定個数締め付けが完了したかを監視、表示また出庫しないよう出口ゲート等の管理を行います。製品の品質を語る上で「ポカよけ」は避けては通れない課題です。

製品概要（組み立て工程）

主な使用機器

制御部：PLC（omron など）、タッチパネル、信号入出力ユニット、電源

検出部：リミット SW、光電センサー、近接センサー、空電リレー等

その他：エアシリンダー、電磁弁、バーコードリーダー、パトライト等

内容

管理/変更がタッチパネル上でできる

生産ラインの各区分にタッチパネルの設置、流出防止措置が必要

登録ツール数（ツール数）：10～50 打ち合わせによる

レコード数（登録製品数）：100～200 打ち合わせによる

製品管理にバーコード、QRコード使用可

その他：別途打ち合わせ

動作

製品を組上げる過程で部品を母体に組み付けていきます。人間がボルト等を固定するため、どうしても締め忘れが発生します。

この締め忘れ（取り付け忘れ）を防止するため事前に製品毎のワーク情報を登録しておきます。このパラメータを元に何個締めたか、取り付け距離、位置などセンサーを用いて信号を監視します。

万一規定回数の締め付けがない場合には次の工程に行けないように措置を講じます。

オペレータにタッチパネルにて締め忘れ等の警告表示をします。また作業状況の確認ができます。

会社毎に製作工程が違うため事前の打ち合わせが必要です。

## 製品画像



制御盤（内部）  
「サイズ：600×700×160」



親タッチパネル（10インチ）

子タッチパネル（5インチ）



セナ-信号受信機



空電リレー

(株)プロストック